

G-TECH

問い合わせ：ウイングオート ☎052-409-5434 <http://www.wingauto.co.jp>

G-TECH(ジー・テック)とはドイツに本拠地を構えるカーチューニング/パワーアップブランドで、その代表であるヘルムート・ギースル氏が、なんとあの“RUF”でキャリアを開始したことも知られる名エンジニア。そんなギースル氏が作りあげた珠玉のアバルト/チンクが、いま続々と日本上陸を果たしているのをご存知だろうか。

本場、欧州生まれのコンプリートマシン 珠玉の1台を手に入れる喜びがここにある。



全身スキのない仕上がり まさにプレミアムスポーツ

ヘルムート・ギースル氏が率いる、Gテックのコンプリートマシン。ギャレット製タービンへの換装を始め、エンジン各部を徹底的に見直した224ps仕様エンジンを搭載する“Sportster GT”はエンジンチューニングのみならず、大胆なチョップトップボディを纏っていることでも話題なのでご存知のひとも多いだろう。

ルーフを下げることによるドラッグの減少は超高速域で絶大な効果があるとはいえ、アバルト/チンクの特徴でもあるそのフォルムすら変えてしまったのは世界中が驚愕。そこまでストイックに走りを追求めた1台となっているというわけだ。

しかし、Gテックのコンプリートカーは決して“Sportster GT”だけではない。実はユーザーの希望に応じて様々な仕様が用意されており、先のエンジンだけでも224ps仕様を筆頭に110ps仕様まで幅

広くラインアップされている。そんな魅力的なモデルが現在続々と日本上陸を果たしているのを見逃してはいけないのだ。

しかも、窓口となっているGテックジャパンでは様々な仕様の在庫車両を保有しているというのが見逃せないポイント。ポイント。これまで日本に導入されたコンプリートモデルの多くは、手に入れようとしても時間が掛かってしまうことが常だったけど、もし日本に在庫されている仕様が好みに合致すれば、その納車は驚くほど早い。

自分だけの仕様をオーダーし、その完成を待つという贅沢な楽しみを否定する気は毛頭ないが、欲しいときにすぐ手に入れることができるということにメリットを感じるひとも多いのではないだろうか。今回は3台のコンプリートカーが持ち込まれていたが、常に多くのひとの注目を集め、具

体的に購入を検討しているようだった。

また、Gテックジャパンではコンプリートカーのみならず、パーツ単体の輸入も行っている。すでにアバルト/チンクのオーナーは、それらのパーツを使うことで愛車にコンプリートカーのエッセンスを取り入れることができるというもお伝えしておこう。

G-TECH コンプリートカー プライスリスト

モデル名	ベース	ミッション	価格
SPORTSTER S	ABRTH500	MT	658万円～
SPORTSTER GT	ABRTH500	MT	698万円～
EVO-R 224	ABRTH500	MT	458万円～
	ABRTH500	MTA	478万円～
	ABRTH595ツアーズモ	MT	488万円～
RS-EVO 200	ABRTH595ツアーズモ	MTA	508万円～
	ABRTH595コンペティティオーネ	MT	498万円～
	ABRTH595コンペティティオーネ	MTA	518万円～
RS-EVO 180	ABRTH500	MT	335万円～
	ABRTH500	MTA	360万円～
	ABRTH595ツアーズモ	MT	378万円～
RS 110	ABRTH595ツアーズモ	MTA	404万円～
	ABRTH595コンペティティオーネ	MT	395万円～
	ABRTH595コンペティティオーネ	MTA	420万円～
RS 110	ABRTH500	MT	290万円～
	ABRTH500	MTA	305万円～
	ABRTH595ツアーズモ	MT	333万円～
RS 110	ABRTH595ツアーズモ	MTA	349万円～
	ABRTH595コンペティティオーネ	MT	350万円～
	ABRTH595コンペティティオーネ	MTA	365万円～
RS 110	Fiat500 Lounge Twinair	MT	220万円～
	Fiat500 S Twinair	MT	220万円～



“Sportster GT”

①エンジンは最強の224ps仕様を搭載。ハイチューンユニットではあるが、決して気難しいということはなく、フレキシブルな特性を備えている。
②インパクト抜群のスタイリングを持っているスポーツスターGT。全身に宿るGテックのこだわりは、日本のみならず世界中で大きな話題となっている1台だ。
③今回の展示に際してはHRE製の鍛造ホイールを装着されていた。こんなドレスアップもアリだ。

チョップドーフを持つ究極のG-TECHコンプリート

最高出力 → 224ps/5200rpm
最大トルク → 335Nm/3650rpm
最高速度 → 232km/h
加速 → 0-100km/h 6.5sec
0-200km/h 24.7sec
乗車定員 → 2名
標準装備
→ G-TECH/パフォーマンスキット(224ps)/ロワードカーボディ(-100mm)/エキゾースト(GT550-ST100)/ショートストローク/シフター/ロング5速ギア/Sportster専用サスペンション/ブレーキシステム(305/264perforated)/sportster専用デカール/Corseホイール(7.0Jx17)/プラスチック製バックウィンドウ/フェルインサイドパネル/RECARO製G-TECHシート
価格 → 698万円～



“EVO-R 224 Limited”

①チョップドーフこそないが、秘められたパフォーマンスはスポーツスターGTゆずり。強烈な走りはこのモデルにも健在だ。
②Gテックジャパンがチョイスしたパーツを使って仕上げられているのがこのマシン。エキゾーストシステムはアラババルブによって排気音が切り替える。
③パワーアップに対応すべく、サスペンションは車高調整キットによって40mmほどローダウン。ブレーキも大型キャリパーと大径ローターが組み込まれているのだ。

厳選されたパーツをチョイスした日本だけのスペシャルモデル

最高出力 → 224ps/5200rpm
最大トルク → 335Nm/3650rpm
最高速度 → 232km/h
加速 → 0-100km/h 6.5sec
0-200km/h 24.7sec
乗車定員 → 4名
→ G-TECH/パフォーマンスキット(224ps)/エキゾーストシステム(GT550-California)/ショートストローク/シフター/ロング5速ギア/サスペンションシステム(RS)/ブレーキシステム(305/264perforated)/ステンメッシュブレーキホース/Corseホイール(7.0Jx17)
価格 → 458万円～(MT)/478万円～(MTA)



①875ccのツインエアエンジンをリセッティングすることによって、110psへと25psものパワーアップを実現。トルクフルで乗りやすい1台に仕上がっている。
②超軽量ホイール(Partine/バルティール)は鍛造ホイールながら、軽量かつ高精度を実現。ビッグキャリパーにも対応可能でG-TECHの専用センターキャップ付き。3万1500円のオプションパーツとなる。

“RS 110”



ツインエアをベースとした楽しさ満載の1台が誕生

最高出力 → 110.8ps/5185rpm
最大トルク → 197.6Nm/2450rpm
車両重量 → 1010kg
乗車定員 → 4名
標準装備
→ G-TECH/パフォーマンスキット
価格 → 220万円